



高効率逆転写キット: ReverTra Ace[®] qPCR RT Kit & ReverTra Ace - α -[®]

「ReverTra Ace[®]」は、M-MLV RTaseを遺伝子工学的に改変して開発された高効率逆転写酵素です。本酵素は、リアルタイムPCR用逆転写キット「ReverTra Ace[®] qPCR RT Kit (Code No. FSQ-101)」や高効率逆転写キット「ReverTra Ace - α -[®] (Code No. FSK-101)」に用いられており、ご好評いただいています。今回は、これらのキットをより効果的にお使いいただくために、これまでに多く寄せられた質問にお答えしながら、各キットについて解説いたします。

〈 ReverTra Ace[®] qPCR RT Kit と ReverTra Ace - α -[®] の違いについて 〉

Q 1 これらの製品にはどのような違いがありますか？

A 1 どちらも、弊社高効率逆転写酵素ReverTra Ace[®]を用いた逆転写キットですが、ReverTra Ace[®] qPCR RT KitはリアルタイムPCR専用、ReverTra Ace - α -[®]は様々な用途に用いることができる汎用型の製品です。

表1. 各逆転写キットの仕様

	ReverTra Ace [®] qPCR RT Kit	ReverTra Ace - α - [®]
用途	リアルタイムPCR専用	RT-PCR、クローニング、ライブラリ作製、など
逆転写反応時間	15min.	20~30 min.
合成cDNAの鎖長	短い	長い
逆転写用プライマーの添付	Primer Mix	Random primer, Oligo (dT) primer
ポジティブコントロールの添付	なし	あり

〈 ReverTra Ace[®] qPCR RT Kitについて 〉

Q 1 この製品にはどのような特長がありますか？

A 1 リアルタイムPCRに適したcDNAを高効率かつ簡便に合成することができるように、試薬組成や製品構成が最適化されています。簡便・短時間に反応を行うことができ、従来の逆転写キットにくらべ高感度に検出することができます。ただし、合成されたcDNAは短鎖cDNAの割合が多く、長鎖のRT-PCRやクローニング用途には向きません。そのような用途には、ReverTra Ace - α -[®]をお勧めいたします。



Q 2 この製品を使用することで、検出感度は向上しますか？

A 2 本製品はcDNA収量が高いのが特長です。さらに、逆転写反応液をリアルタイムPCR反応液へ最大20%程度まで持ち込むことから、検出が困難な低コピーのターゲットの検出などにおいて威力を発揮します。

Q 3 この製品に含まれているPrimer Mixとはどのようなものですか？

A 3 リアルタイムPCRに適したcDNAを効率よく合成できるように、Random primerとOligo (dT) primerとを最適な比率で混合したものです。このPrimer Mixを用いることにより、様々な検出ターゲットに対し、条件検討を行うことなく、再現性よく、高効率に逆転写反応を行うことができます。

〈 ReverTra Ace - α -[®]について 〉

Q 1 この製品にはどのような特長がありますか？

A 1 幅広い条件検討を行うことができ、それぞれの用途に適したcDNAの合成条件を検討することが可能です。

Q 2 どのような用途に用いることができますか？

A 2 幅広い鎖長のRT-PCR、ライブラリ作製用1st strand合成など、様々な用途に用いることができます。遺伝子クローニング時のcDNA合成にも最適です。